

エ 莢実類

作物名	栽培型 又は 作 型	品種名	栽培 様式	作型模式図													
				1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月		
スイートコーン	マルチ栽培 夏どり	ゴールドラッシュ 味来390	70×30cm 4,800株		②	①											
さやえんどう	春どり	関東1号	150×30cm 2,200株			①											
	秋どり	福 姫															
そらまめ		一 寸	100×30cm 3,000株			①											
いんげん	夏どり	まんずなる さつきみどり	60×25cm 2条 (条間 30cm) 13,500株														
えだまめ		湯あがり娘 ゆたか娘 雪音	50~60× 24~30cm 6,000~ 6,900株														
オクラ	露 地	アーリーファイブ	70~80× 15~20cm 7,100~ 8,300株														

目標収量 (kg/10a)	適正 pH	施肥量 (kg/10a)						堆肥及び土づくり資材等の施用例 (10a当たり)	備 考
		成分	基肥	追肥			成分 合計		
				1回	2回	3回			
3,000	6.0 ~ 6.5	N P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> K <sub>2</sub> O	20 30 20	3 3			23 30 23	<ul style="list-style-type: none"> <li>オガクズ牛ふん堆肥を1,000kg施用する。</li> <li>【この場合、左の基肥から窒素：0.7kg りん酸：4.0kg 加里：8.2kg を差し引く】</li> <li>苦土炭カルを100kg施用する。</li> </ul>	追肥は発芽後45~50日に施用する。
800	6.0 ~ 7.0	N P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> K <sub>2</sub> O	5 15 9	3 3			8 15 12	<ul style="list-style-type: none"> <li>オガクズ牛ふん堆肥を1,000kg施用する。</li> <li>【この場合、左の基肥から窒素：0.7kg りん酸：4.0kg 加里：8.2kg を差し引く】</li> <li>苦土炭カルを120kg施用する。</li> </ul>	
1,000	6.0 ~ 6.5	N P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> K <sub>2</sub> O	5 12 8	3 8			8 12 8	<ul style="list-style-type: none"> <li>稲わら牛ふん堆肥を1,000kg施用する。</li> <li>【この場合、左の基肥から窒素：1.0kg りん酸：2.9kg 加里：4.8kg を差し引く】</li> <li>苦土炭カルを120kg施用する。</li> </ul>	
1,000	6.0 ~ 6.5	N P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> K <sub>2</sub> O	8 15 10	3 10	2		13 15 10	<ul style="list-style-type: none"> <li>オガクズ牛ふん堆肥を1,000kg施用する。</li> <li>【この場合、左の基肥から窒素：0.7kg りん酸：4.0kg 加里：8.2kg を差し引く】</li> <li>苦土炭カルを100kg施用する。</li> </ul>	
1,200	6.0 ~ 6.5	N P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> K <sub>2</sub> O	5 15 10	3 10			8 15 10	<ul style="list-style-type: none"> <li>オガクズ牛ふん堆肥を1,000kg施用する。</li> <li>【この場合、左の基肥から窒素：0.7kg りん酸：4.0kg 加里：8.2kg を差し引く】</li> <li>苦土炭カルを100kg施用する。</li> </ul>	草勢をみて開花前に追肥する。
1,200	6.0 ~ 6.5	N P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> K <sub>2</sub> O	15 20 15	4 4	3 3	3 3	25 20 25	<ul style="list-style-type: none"> <li>稲わら牛ふん堆肥を2,000kg施用する。</li> <li>【この場合、左の基肥から窒素：2.0kg りん酸：5.8kg 加里：9.6kg を差し引く】</li> <li>苦土炭カルを100kg施用する。</li> </ul>	吸肥力が強く、窒素不足の影響があらわれやすい。